

高校生のための心理学講座シリーズ

心理学と社会：こころの不思議を解き明かす

皆さんは「心理学」にどのようなイメージをお持ちでしょうか？ テレビで見かけるメンタリストのように、相手が「こころ」の中で考えていることを見通してしまうちょっと怖いものなのでしょうか？ 本講座では、よくある「心理学」への誤解を解き、「心理学は科学的な学問」ということを、専門家がわかりやすくお伝えします。本年度も「高校生」と「高校の先生方」を対象に開講いたします。多くのご参加をお待ちしております。

2018年 9月22日(土) 10:00-16:20

宮城学院女子大学 (企画)

参加費無料・事前申込制
定員150名(先着順)

(会場) 東北大学 川内南キャンパス(Cエリア) 文科系総合講義棟 法学部第二講義室

仙台市地下鉄東西線「川内駅」南2出口より徒歩約7分。http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/kawauchi/areac.html

※筆記用具をご持参ください。上靴は必要ありません。キャンパス内にある学生食堂は閉店が見込まれておりますので、昼食をご持参ください。

なお講義室は飲食禁止となっておりますので、1Fのコモンスペースをご利用ください。

◆ 企画者：大橋 智樹・木野 和代 (宮城学院女子大学) / 司会：大橋 智樹 (宮城学院女子大学)

10:30-11:20 感情心理学 (喜怒哀楽のメカニズム)	木野 和代 (宮城学院女子大学)	日常生活で私たちは、喜び、悲しみ、怒り、恐れ、驚きなどさまざまな感情を抱きます。なぜ、どんなときに、どのように感じるのでしょうか？感情が生じるメカニズムについては、身体反応に基づいた考え方や、認知の役割を重視した考え方や、いくつかの説明・理論があります。これらの感情生起に関わる理論を学んで、自分自身の感情コントロールに役立てられることはないかを考えてみましょう。
11:30-12:20 スポーツ心理学 (スポーツ選手のやる気)	工藤 敏巳 (宮城学院女子大学)	オリンピックやワールドカップの競技スポーツは、私たちに魅了し感動を与えてくれます。それは幼い頃からの努力の賜物であり、一朝一夕にできるものではありません。そんな彼らだって、トレーニングの過程で挫折感を感じたり競技を止めたいと思っていたに違いありません。それでも長い間、競技を継続してきたそのエネルギーはどこから湧いてきたのでしょうか？当日は、スポーツ選手のやる気や目標設定の視点から考えてみましょう。
13:30-14:20 臨床心理学 (土着的宗教に見るカウンセリングの機能)	安保 英勇 (東北大学)	東北地方には「カミサマ」と呼ばれる宗教的職能者が多く存在し、人々の求めに応じて様々な活動を行ってきていました。現代においても形を変えつつ展開しています。講義では、このような人々の活動の実態を調査データなどを基に解説しつつ、カウンセリングや心理療法という観点からその営みを考えてみたいと思います。
14:30-15:20 経営心理学 (ヒューマンエラーはなぜ起こるか)	大橋 智樹 (宮城学院女子大学)	ヒューマンエラーが原因とされる事故はなかなかなくなりません。本講義では、ヒューマンエラーが起こる理由を、実際にエラーを体験しながら学び、実は人間が自然に振る舞えばエラーは起こるのだということを理解していただけます。また、エラー対策が一筋縄ではいかない理由も体験を交えてお話しします。その上で、心理学を用いてどのようにしてエラーを防ごうとしているのか、考えてみましょう。
15:30-16:20 社会心理学 (人間関係の光と影)	大淵 憲一 (放送大学)	世界中で行われている幸福感研究を見ると、幸福感の要因には国や文化で違いはあるとしても、共通する普遍的要因は人間関係に恵まれていることがあげられます。他方、うつ病や引きこもりといった社会不適応、殺人などの犯罪において、しばしば人間関係のストレスが原因として指摘されます。本講義では、個人がなぜ人間関係を求めるのか、人間関係の質がどのように個人の心身の生活に影響を与えるのかについて心理学の理論と研究から考察します。

● 参加申込方法 ●

- ▶ お申し込みは E-mail で、「件名」に1.9月22日、2.宮城学院女子大学を記入し、「本文」に、1.氏名、フリガナ、2.性別、年齢、3.学校名、学年もしくは職名、4.〒、住所、電話番号、5.日本心理学会会員の方は会員番号、認定心理士の方は認定番号をお知らせください。
- ▶ 往復はがき、Fax でのお申し込みも受け付けますが、返信用宛名の記入、返信用 Fax 番号の記入(必須)をお願いいたします。

※ 1: 参加希望の方は「必ず」事前にお申し込みください。受付番号をお知らせします。お申し込み多数の際は、ご入場いただけない場合がございます。

※ 2: 各高校生講座(公開シンポジウム)、各会場ごとにお申し込みください。複数名でのお申し込みは、全員分の必要事項をお知らせください。

※ 3: 高校生、教職員向けの講座ですが、保護者の方、一般の方の参加も歓迎いたします。

※ 4: お知らせいただいた個人情報は、受付の目的にのみ利用いたします。

